

B

令和2年度(2020年度) 第1次試験問題

# 財務・会計

1日目 11:30~12:30

\*試験開始前に、次の事項を必ずご確認ください。

電卓、携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ等)などの通信機器・電子機器は、机上に置くことも、身につける(ポケット等に入れる)ことも、使用することもできません。試験開始前に必ず電源を切った上でバッグなどにしまってください。

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙に触れてはいけません。
2. マークシートについての注意事項は次のとおりです。  
これらの事項を守らない場合、採点されませんので、注意してください。
  - (1) HBまたはBの鉛筆またはシャープペンシルを使用して、○部分をはみ出さないように、正しくマークしてください。鉛筆またはシャープペンシル以外の筆記用具を使用してはいけません。

良い例	悪い例				
					 うすい

- (2) 解答は選択肢(解答群)から1つ選び、所定の解答欄にマークしてください。
  - (3) 解答を修正する場合は、プラスチック製の消しゴムで消しあとが残らないようにきれいに消して、消しくずをマークシートから払い落としてください。
  - (4) マークシートに必要事項以外を記入してはいけません。
  - (5) マークシートを汚したり、折ったりしないように注意してください。
  - (6) マークシートは、必ず提出してください。持ち帰ることはできません。
3. 監督員の指示に従って、マークシートの所定欄に、受験票記載の受験番号と生年月日を、注意事項を参照の上、記入、マークしてください。記入、マークが終わったら再確認をして、筆記用具を置き、試験開始の合図があるまでお待ちください。
  4. 試験開始後30分間および試験終了前5分間は退室できません。(下記参照)
  5. 試験終了の合図と同時に必ず筆記用具を置いてください。試験終了後にマークや記入、修正をしてはいけません。
  6. マークシートの回収が終わり監督員の指示があるまで席を立たないでください。
  7. 試験時間中に体調不良などのやむを得ない事情で席を離れる場合には、監督員に申し出てその指示に従ってください。
  8. その他、受験に当たっての注意事項は、受験票裏面などを参照してください。

## <途中退室者の方へ>

試験開始後30分を経過してから終了5分前までの間に退室する場合は、マークシートと受験票を監督員席まで持参して、マークシートを提出してから退室してください。なお、その際には、問題用紙も、表紙の下部に受験番号を記入した上であわせて持参してください。途中退室時は問題用紙を試験室から持ち出すことはできませんので、問題用紙も監督員が回収します。

問題用紙は、当該科目の試験終了後に該当する受験番号の席に置いておきますので、必要な方は当該科目の試験終了後20分以内に取りに来てください。それ以降は回収します。回収後はお渡しできません。なお、問題用紙の紛失については責を負いませんのでご了承ください。

(途中退室する場合は、下の欄に受験番号を必ず記入してください。)

受験番号：

B

## 第1問

以下の資料に基づき、当期の売上原価として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

### 【資料】

期首商品棚卸高 100,000円

当期商品純仕入高 750,000円

期末商品棚卸高

	帳簿棚卸数量	実地棚卸数量	原 価	正味売却価額
A商品	120個	110個	@ 1,200円	@ 1,000円
B商品	80個	70個	@ 1,000円	@ 1,100円

なお、棚卸減耗損および商品評価損はすべて売上原価に含める。

### 〔解答群〕

ア 626,000円

イ 648,000円

ウ 663,000円

エ 670,000円

## 第2問

A社の決算整理前残高試算表は以下のとおりであった。貸倒引当金の仕訳として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

なお、当社では売上債権の残高に対し5%の貸倒れを見積もり、差額補充法を採用している。

決算整理前残高試算表(一部) (単位：千円)

現金預金	11,000	支払手形	3,000
受取手形	3,000	買掛金	16,000
売掛金	21,000	貸倒引当金	300
棚卸資産	16,000	借入金	17,000
建物	53,000	資本金	50,000

[解答群]

ア (借)貸倒引当金	300	(貸)貸倒引当金戻入	300
貸倒引当金繰入	1,050	貸倒引当金	1,050
イ (借)貸倒引当金	300	(貸)貸倒引当金戻入	300
貸倒引当金繰入	1,200	貸倒引当金	1,200
ウ (借)貸倒引当金繰入	750	(貸)貸倒引当金	750
エ (借)貸倒引当金繰入	900	(貸)貸倒引当金	900

### 第3問

有価証券の期末評価に関する記述として、最も適切なものはどれか。なお、有価証券の時価は著しく下落していないものとする。

- ア 子会社株式および関連会社株式は、取得原価をもって貸借対照表価額とする。
- イ その他有価証券は、時価をもって貸借対照表価額とし、評価差額は当期の損益として処理する。
- ウ 売買目的有価証券は、時価をもって貸借対照表価額とし、評価差額は貸借対照表の純資産の部に直接計上する。
- エ 満期保有目的の債券を額面金額と異なる価額で取得した場合、取得価額と債券の額面金額との差額の性格が金利の調整と認められるときは、額面金額をもって貸借対照表価額とする。

### 第4問

B社は、定時株主総会において、繰越利益剰余金を原資として6,000千円の配当を行うことを決議した。なお、配当を行う前の資本金は18,000千円、資本準備金は1,000千円、利益準備金は3,000千円であった。

このとき、積み立てるべき法定準備金として、最も適切なものはどれか。

- ア 資本準備金：100千円      利益準備金：300千円
- イ 資本準備金：100千円      利益準備金：600千円
- ウ 利益準備金：500千円
- エ 利益準備金：600千円

### 第5問

固定資産X、YおよびZに減損の兆候がみられる。以下の表に基づき、減損損失を認識すべきものの組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

(単位：千円)

	帳簿価額	割引前将来キャッシュ・フローの総額	正味売却価額	使用価値
X	2,800	2,400	1,300	1,400
Y	3,100	3,300	2,700	2,300
Z	4,500	3,900	3,400	3,200

〔解答群〕

ア X、YおよびZ

イ XおよびY

ウ XおよびZ

エ YおよびZ

## 第6問

C社はD社を吸収合併し、新たにC社株式200千株を交付した。合併期日におけるC社の株価は1株当たり400円であった。D社の貸借対照表は以下のとおりであった。商品の時価は24,000千円であったが、その他の資産および負債の時価は帳簿価額と同額である。C社は増加すべき株主資本のうち、2分の1を資本金、残りを資本準備金とした。

合併に伴い発生するのれんと、増加する資本金の金額の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

資産の部		負債・純資産の部	
現金預金	10,000	買掛金	35,000
売掛金	35,000	資本金	30,000
商品	20,000	資本剰余金	15,000
建物	40,000	利益剰余金	25,000
資産合計	105,000	負債・純資産合計	105,000

〔解答群〕

- |                |              |
|----------------|--------------|
| ア のれん：6,000千円  | 資本金：37,000千円 |
| イ のれん：6,000千円  | 資本金：40,000千円 |
| ウ のれん：10,000千円 | 資本金：37,000千円 |
| エ のれん：10,000千円 | 資本金：40,000千円 |

## 第7問

リース取引の借手側の会計処理と開示に関する記述として、最も不適切なものはどれか。

- ア オペレーティング・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じて会計処理を行う。
- イ オペレーティング・リース取引のうち解約不能のものにかかる未経過リース料は、原則として注記する。
- ウ ファイナンス・リース取引にかかるリース債務は、支払期限にかかわらず、固定負債に属するものとする。
- エ ファイナンス・リース取引にかかるリース資産は、原則としてその内容および減価償却の方法を注記する。

## 第8問

無形固定資産の会計に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 自社が長年にわたり築き上げたブランドにより、同業他社に比べ高い収益性を獲得している場合には、これを無形固定資産に計上することができる。
- イ 自社の研究開発活動により特許権を取得した場合には、それまでの年度に支出された研究開発費を戻し入れ、無形固定資産として計上しなければならない。
- ウ 受注制作のソフトウェアの制作費は、請負工事の会計処理に準じて処理され、無形固定資産に計上されない。
- エ のれんとして資産計上された金額は、最長10年にわたり、定期的に償却される。

## 第9問

商品 19,800 円(税込)を仕入れ、代金は現金で支払った。このときの仕訳として、最も適切なものはどれか。なお、消費税率は 10 % とし、仕訳は税抜方式によるものとする。

ア	(借)仕入	18,000	(貸)現金	19,800
	仮払消費税	1,800		
イ	(借)仕入	18,000	(貸)現金	19,800
	租税公課	1,800		
ウ	(借)仕入	19,800	(貸)現金	19,800
エ	(借)仕入	19,800	(貸)現金	18,000
			仮受消費税	1,800



## 第10問

以下の資料に基づき、当月の直接労務費の金額として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。なお、予定賃率を用いて賃金消費額を計算している。

### 【資料】

1. 本年度の直接工の予定就業時間は12,000時間、直接工賃金予算額は14,400,000円である。
2. 当月の直接工の直接作業時間は1,100時間、間接作業時間は100時間、手待時間は200時間であった。

### 〔解答群〕

- ア 1,200,000円
- イ 1,320,000円
- ウ 1,440,000円
- エ 1,680,000円

## 第11問

以下の資料に基づき計算された財務比率の値として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

### 【資料】

資産の部		負債・純資産の部	
現金預金	25,000	買掛金	40,000
売掛金	22,000	長期借入金	70,000
商品	13,000	資本金	50,000
建物	80,000	資本剰余金	10,000
備品	60,000	利益剰余金	30,000
資産合計	200,000	負債・純資産合計	200,000

### 損益計算書 (単位：千円)

売上高	250,000
売上原価	180,000
売上総利益	70,000
販売費および一般管理費	40,000
営業利益	30,000
支払利息	4,000
税引前当期純利益	26,000
法人税等	8,000
当期純利益	18,000

### 〔解答群〕

- ア 固定長期適合率は 155.6 % である。
- イ 自己資本比率は 25 % である。
- ウ 自己資本利益率(ROE)は 30 % である。
- エ 当座比率は 117.5 % である。

## 第12問

自己株式を現金で取得し、消却したとする。他の条件を一定とすると、これによる財務比率への影響に関する記述として、最も適切なものの組み合わせを下記の解答群から選べ。

- a 固定比率は不変である。
- b 自己資本利益率は向上する。
- c 総資本利益率は不変である。
- d 流動比率は悪化する。

〔解答群〕

- ア aとb
- イ aとc
- ウ bとc
- エ bとd
- オ cとd

## 第13問

キャッシュ・フロー計算書に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分では、主要な取引ごとにキャッシュ・フローを総額表示しなければならない。
- イ 受取利息及び受取配当金は、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の区分に表示しなければならない。
- ウ キャッシュ・フロー計算書の現金及び現金同等物期末残高と、貸借対照表の現金及び預金の期末残高は一致するとは限らない。
- エ 法人税等の支払額は、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の区分に表示される。

#### 第14問

活動基準原価計算(ABC)に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア ABCがいわゆる伝統的原価計算と大きく異なる点は、ABCが製造直接費に焦点を当てていることである。
- イ ABCで用いられる「活動」は、コスト・ドライバーと呼ばれる。
- ウ ABCは、少品種大量生産型の製造業に適した原価計算である。
- エ ABCを意識した経営管理手法を活動基準経営管理(ABM)という。

#### 第15問

オプションに関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 「10,000円で買う権利」を500円で売ったとする。この原資産の価格が8,000円になって買い手が権利を放棄すれば、売り手は8,000円の利益となる。
- イ 「オプションの買い」は、権利を行使しないことができるため、損失が生じる場合、その損失は最初に支払った購入代金(プレミアム)に限定される。
- ウ オプションにはプットとコールの2種類あるので、オプション売買のポジションもプットの売りとコールの買いの2種類ある。
- エ オプションの代表的なものに先物がある。

## 第16問

金利に関する記述として、最も不適切なものはどれか。

- ア 金融機関に資金を預けたときに、利息を支払わなければならない場合、これをマイナス金利という。
- イ 政策によってマイナス金利が現実のものとなるのは、日本の場合、市中銀行による日銀預け金に限定される。
- ウ マイナス金利によって、借入金利が下がり、企業の資金調達がしやすくなると期待される。
- エ マイナス金利によるデフレーションに備えて、提供する財やサービスの価格を見直すことが求められる。

### 第17問

割引率が8%の場合の年金現価係数は、以下のとおりである。2期末のキャッシュ・フローを現在価値にする複利現価係数として、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

期間	年金現価係数
1	0.9259
2	1.7833
3	2.5771
4	3.3121
5	3.9927

〔解答群〕

ア 0.7938

イ 0.8574

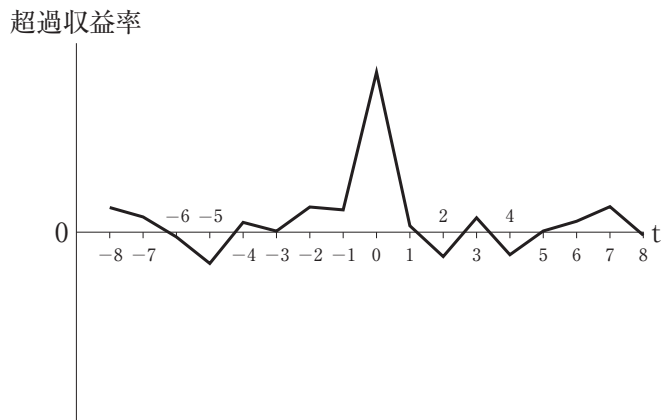
ウ 0.9259

エ 1.7833

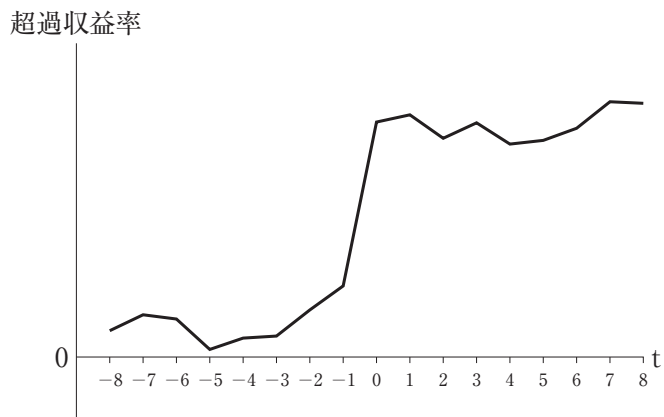
第18問

ある企業において、業績が良くなると判断される新情報が市場に流れた場合 ( $t = 0$ )、投資家が合理的に行動するならば、この企業の株式の超過収益率をグラフにしたものとして、最も適切なものはどれか。

ア

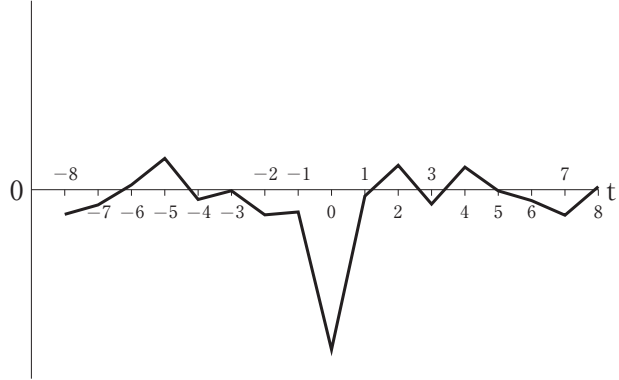


イ



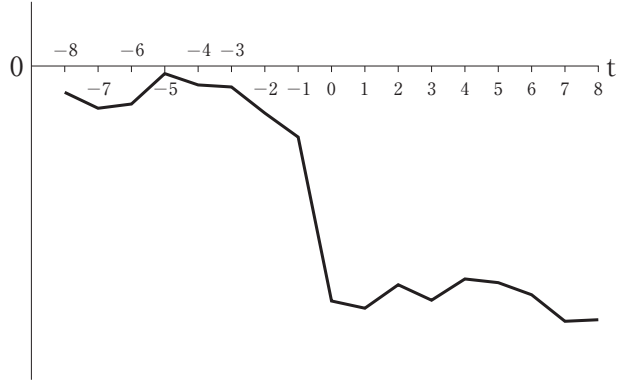
ウ

超過収益率



エ

超過収益率





### 第19問

E社株とF社株の2銘柄を用いてポートフォリオを作ること考えている。それぞれのリターンの平均が、E社株10%、F社株18%のとき、ポートフォリオの期待収益率を16%にするにはE社株の投資比率を何%にするべきか。最も適切なものを選べ。

- ア 16%
- イ 25%
- ウ 35%
- エ 75%

### 第20問

額面が121万円、償還までの期間が2年の割引債の市場価格が100万円であった。このとき、この割引債の複利最終利回り(年)として、最も適切なものはどれか。

- ア 10.0%
- イ 11.0%
- ウ 17.4%
- エ 21.0%

## 第21問

G社の前期と当期の損益計算書は以下のように要約される。下記の設問に答えよ。

		損益計算書		(単位：万円)	
		前期		当期	
売上高		2,500		2,400	
変動費	1,250			960	
固定費	1,000	2,250		1,200	
営業利益		250		240	

(設問1)

当期の損益分岐点売上高として、最も適切なものはどれか。

- ア 1,600万円
- イ 1,800万円
- ウ 2,000万円
- エ 3,000万円

(設問2)

G社の収益性に関する記述として、最も適切なものはどれか。

- ア 損益分岐点比率が前期よりも悪化したのは、売上の減少による。
- イ 損益分岐点比率が前期よりも悪化したのは、変動費率の上昇による。
- ウ 損益分岐点比率が前期よりも改善されたのは、固定費の増加による。
- エ 損益分岐点比率が前期よりも改善されたのは、変動費率の上昇による。

## 第22問

以下の文章は、資本資産評価モデル(CAPM)について説明したものである。文中の空欄A～Dに入る語句の組み合わせとして、最も適切なものを下記の解答群から選べ。

□ A □ は、安全証券と □ B □ との組み合わせによる □ C □ の期待値と標準偏差との関係を、□ B □ との関連において明らかにするものである。しかしながら、□ A □ の対象は □ C □ に限定されるから、それ以外のポートフォリオや証券について、その期待収益率とリスクとの関係を □ A □ から知ることはできない。それを明らかにするのが □ D □ であり、資本資産評価モデル(CAPM)にほかならない。

[解答群]

- |   |              |              |
|---|--------------|--------------|
| ア | A：資本市場線      | B：効率的ポートフォリオ |
|   | C：市場ポートフォリオ  | D：証券市場線      |
| イ | A：資本市場線      | B：市場ポートフォリオ  |
|   | C：効率的ポートフォリオ | D：証券市場線      |
| ウ | A：証券市場線      | B：効率的ポートフォリオ |
|   | C：市場ポートフォリオ  | D：資本市場線      |
| エ | A：証券市場線      | B：市場ポートフォリオ  |
|   | C：効率的ポートフォリオ | D：資本市場線      |

### 第23問

当期首に1,500万円をある設備(耐用年数3年、残存価額ゼロ、定額法)に投資すると、今後3年間にわたって、各期末に900万円の税引前キャッシュフローが得られる投資案がある。税率を30%とすると、この投資によって各期末の税引後キャッシュフローはいくらになるか。最も適切なものを選べ。

- ア 180万円
- イ 280万円
- ウ 630万円
- エ 780万円

### 第24問

モジリアーニとミラーの理論(MM理論)に関する記述として、最も適切なものはどれか。ただし、投資家は資本市場において裁定取引を円滑に行うことができ、負債にはリスクがなく、法人税は存在しないと仮定する。

- ア PER(株価収益率)は、無借金の方が負債で資金調達するよりも小さくなる。
- イ 企業の最適資本構成は存在し、それによって企業価値も左右される。
- ウ 企業の市場価値は、当該企業の期待収益率でキャッシュフローを資本化することによって得られ、資本構成に影響を与える。
- エ 投資のための切捨率は、資金調達方法にかかわらず、一意に決定される。